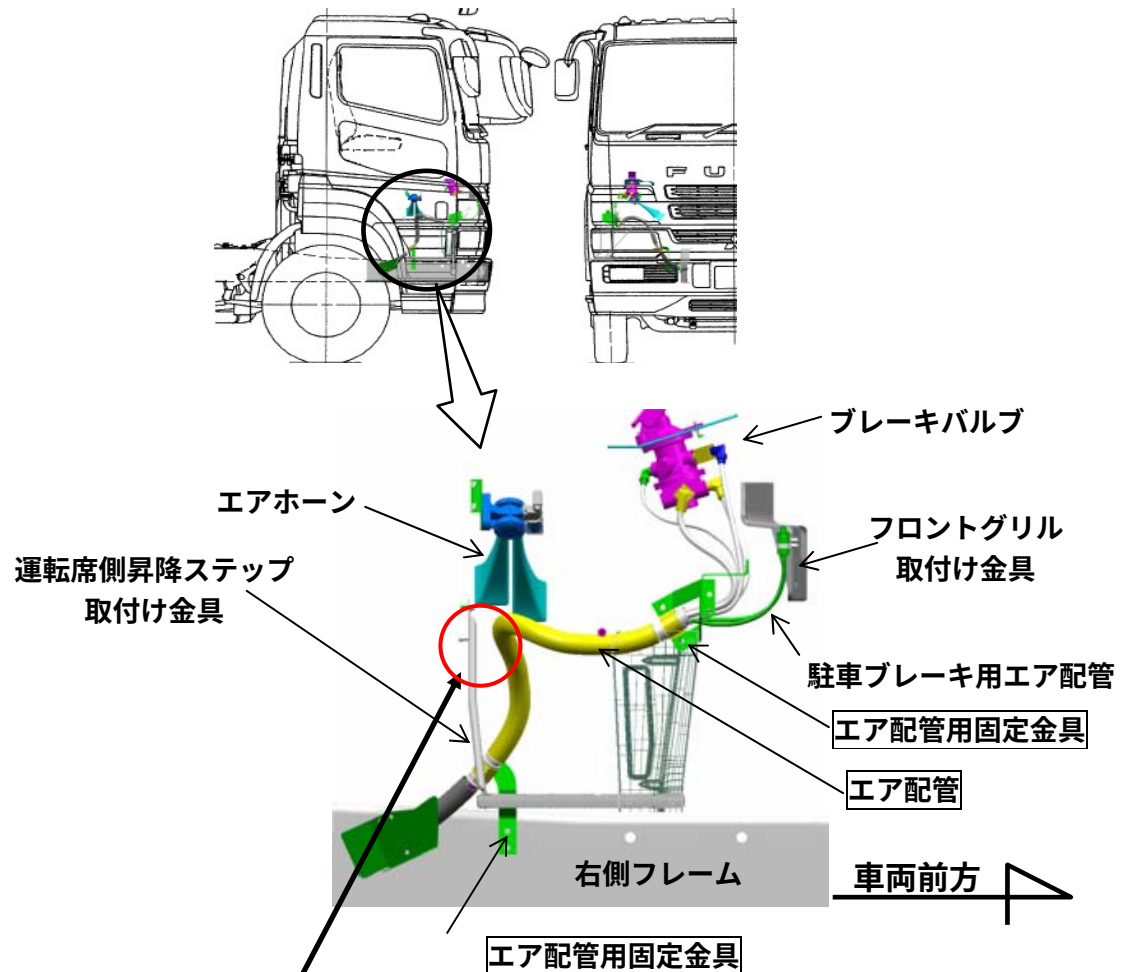


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

ブレーキエア配管の取り回しが不適切なため、当該配管が、運転席側乗降ステップ取付け金具と干渉するものがある。

そのため、そのままの状態で使用すると、走行中の振動等により、当該配管が損傷し、最悪の場合、エアが漏れ、警音器が不鳴りとなる、又は、制動力が低下する、あるいは、駐車ブレーキが予期せず作動するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該エア配管の固定用金具を対策品と交換し、配管の取り回しを変更する。また、取り回しの変更に伴い、駐車ブレーキ用エア配管にコルゲートチューブ、及びフロントグリル取付け金具にプロテクタを追加装着する。

なお、当該エア配管を点検し、損傷がある場合には、補修する。

注：□ は、交換または補修部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席リヤドアピラー스트ライカ付近に「HD-41」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。